

北区病院問題、ここまで来ました

～ 大宮総合病院、経営譲渡による存続が内定 ～

社会保険庁改革の関係から存続が危ぶまれていた大宮総合病院ですが、何としても必要とのことで、市民の皆さんの声を受け、議会でも声を上げ続けてきました。結果として、最終的には医療法人に経営を引き継いで存続できる道筋ができ、市が施設用地として、プラザノース北側の土地を準備するところまで対応が進みました。

子育て支援前進、されど尚課題多し

～ 認可保育園を希望しても入れなかった児童数 = 2,089人 ～

子ども医療費無料化が小中学生の通院費まで拡大、ナースリールーム・家庭保育室の保育料が1人月額2万円軽減されるなど、H21年度予算やそれに続く補正予算で子育て支援が拡充されました。いずれも待ち望んでいらっしやった市民の皆さんは多くいらっしやったのではないかと思います。

確かに今年度予算でも子育て支援分野は重点的に配分が行われ、その姿勢は評価するところですが、しかし、一方では今年度も保育園の新增設で120名の定員増が図られたものの、認可保育園に入れなかった児童が2,089名もいるなど、課題を多く残しています。

保育園を作れば良いというのだけが子育て支援ではないことは十分理解した上で、本当に今の子育て環境のために何が必要か、市への提言を続けて参ります。

さいたま市の CHANGEは？

街頭演説などの際に皆さんから時折いただく言葉に「誰がやっても変わらないよ」というのがあります。しかし、市議会という現場にいて、「そんなことはない」と強く感じます。特に「市長」は、大統領制で絶大な権限を持つので、誰が何をやるかで全く違ってきます。いくら市民の声を受けて多くの議員が「これをやるべき」と主張しても、市長がやると言わなければ実行できません。市政は変わりません。

5月24日には市長選があります。これからのさいたま市の4年間で大きく決まります。議会は、誰が市長であっても、是々非々で市民の皆さんの声を上げていく立場ですが、大事な機会なので、一人でも多くの皆さんが足を運ぶ選挙になればと思います。

ボランティア募集中

高木まりの議会活動はボランティアの皆さんに支えられています。お手伝いくださる方、048-654-2559まで！

高木まり市政報告会・プロジェクトミーティングのお知らせ

市の様々なことを高木からご報告させていただくとともに、会場の皆さんから自由にご意見やご質問をいただく会です。当日ぶらりとお参加ください。

- とき：6月6日(土) 14:00～16:00
- テーマ：「マニフェストと市政」
- ところ：プラザノース第3セミナールーム さいたま市北区宮原町1丁目852番地1 TEL:048-653-9255

編集後記

この二年間、さいたま市議会の「議会改革」はかなりのスピードで進みました。予算委員会の常設化、各委員会でのテーマ研究、政務調査費の「円からの全面公開」など、議会全体としても審議日数が増え、間違いなく活性化しています。

一方その分、各議員とも議会にいる日が多くなり、地域の皆さんから「最近見かけないね」と言われてしまっています。高木も例外ではなく、申し訳ありません。下の双子もだいぶ手がからなくなっただけで、体力の限り、がんばって皆さんのところに出かけてまいります。